

事業番号	10 04 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	森林の適正管理及び保全に関する事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課	
		実施期間	S27 ～	E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

・長野県全体で、約58万ヘクタールの森林が保安林に指定されており、公益的機能の発揮のために適正に管理、保全する必要がある。
 ・保安林以外の森林について、無秩序な開発により土砂災害等の危険が高まるため、林地開発許可制度により適正な指導を行う必要がある。

2 事業目的

保安林及び林地開発許可制度に基づき森林を適正に管理することで、水源のかん養、土砂災害の防止といった公益的機能の維持増進を図る。

3 事業目的を達成するための取組

- ①保安林の適正な管理の実施
 ・保安林の指定、解除、指定施業要件の変更の手続きに必要な調査や所有者への通知を実施
 ・新規保安林指定箇所に標識を設置
 ・保安林の指定による損失を補償するため、損失補償額の調査を実施
- ②保安林台帳の電子化の実施
 ・保安林業務を効率化するため、紙媒体の保安林台帳の電子化を実施
- ③林地における無秩序な開発の防止の徹底
 ・森林の無秩序な開発を防止するため、林地開発許可制度に基づく調査、指導等を実施

4 成果指標

(推移の凡例 ↗:改善 ↘:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値	推移				
①	保安林の指定施業要件の変更箇所の面積	ha	10,916	4,090	↘	6,000	↗	5,000	/	森林整備を推進するため、15年間で旧基準で制定された指定施業要件をすべて新基準に変更することを目標。	
②	指標なし								/		
③	林地開発許可制度に係る違反行為に対する監督処分件数	件	0	0	→	0	→	0	/	森林を違法に伐採、開発することにより土砂災害等の危険性が高まるため、違反行為に対して事前に是正措置等の対策を講じ、森林法第10条の3の規定による法的措置件数0件を目標。	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（指標名）	単位	直近3か年の状況						目標		
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値	
1-1③	良好な生活環境保全の推進	該当なし										

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計	うち一般財源		
R5年度	(予算案)		130,743		130,743	96,184	15.0
	(要求)		130,743		130,743	96,184	
R4年度	0	87,801	0	87,801	58,964	15.0	
R3年度	0	42,322	△ 5,152	37,170	6,702	31,470	15.0
予算要求からの 主な変更点	要求どおり						

事業名	森林の適正管理及び保全に関する事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課
-----	--------------------------	----	-----	-----	----------

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
1	保安林整備受託事業費	28,600 千円	21,080 千円	(予算案) 27,928 (要求) 27,928 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	保安林指定・解除調査	直接	1号から3号の保安林の指定及び解除に係る会計年度任用職員の雇用、境界確認、林況調査、所有者への通知【9,366千円】 会計年度任用職員を延べ48ヵ月雇用、保安林の指定500haを目標	
2	保安林適正管理調査	直接 委託	保安林管理図の作成、新規指定された保安林の図面情報の電子化【11,566千円】 保安林管理図4図複、新規指定保安林の電子化70件を予定	
3	保安林損失補償金	直接	1号から3号保安林における立木の伐採制限に対する利子相当分の補償【921千円】 損失補償件数69件を予定	
4	保安林整備推進事業	直接	1号から3号の保安林における指定盛業要件の変更に係る会計年度任用職員の雇用、境界確認、所有者への通知【6,075千円】 会計年度任用職員を延べ37ヵ月雇用、指定施業要件の変更5,000haを目標	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
2	保安林整備管理事業費	6,661 千円	6,537 千円	(予算案) 7,210 (要求) 7,210 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	保安林指定・解除等調査	直接	4号以下の保安林における指定、解除、指定施業要件の変更に係る会計年度任用職員の雇用、境界確認、林況調査、所有者への通知【4,269千円】 会計年度任用職員を延べ21ヵ月雇用、保安林の指定等の調査60箇所を予定	
2	保安林管理業務	直接	保安林標識の購入と設置補助、会計年度任用職員の雇用、台帳整備【1,890千円】 保安林標識121本を設置予定、会計年度任用職員を延べ4ヵ月雇用	
3	保安林損失補償金	直接	4号以下の保安林における立木の伐採制限に対する利子相当分の補償【1,051千円】 損失補償件数29件を予定	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
3	保安林適正管理事業	5,200 千円	8,900 千円	(予算案) 7,300 (要求) 7,300 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	保安林適正管理事業	委託	保安林損失補償の対象となり得る既指定地について、航空レーザ測量を活用し、保安林の林況、治山施設の有無、資源成長量の推測等の調査により、補償額の再調査を行う 再調査170件を予定	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
4	保安林台帳電子化事業	0 千円	49,218 千円	(予算案) 86,669 (要求) 86,669 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	保安林台帳電子化事業	委託	紙媒体の保安林台帳を電子化し、管理等を行うシステムを構築する 保安林台帳の電子化率100%を予定	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
5	林地開発許可制度実施費	501 千円	706 千円	(予算案) 706 (要求) 706 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	林地開発許可制度等実施事業	直接	開発許可調査、測量、審査、許可条件履行調査、指導等、森林審議会の開催 森林審議会を5回開催予定	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
6	SDGs森林の再生発信事業	1,360 千円	1,360 千円	(予算案) 930 (要求) 930 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	SDGs森林の再生発信事業	直接	ABMORIの植樹活動を通じて、長野県のSDGsの取組を発信する 植樹活動へ「長野宣言」賛同者が約40人参加予定	